



Dainichiseika

2025年3月期第3四半期 決算補足説明資料

彩りの、その先へ。

今日の未知は、未来への道

大日精化工業株式会社

2025年2月14日

2025年3月期 第3四半期 連結損益計算書

売上高 | 自動車向けコンパウンド・着色剤・ウレタン樹脂は米国向け好調も国内、中国向け低調に推移
液晶ディスプレイ向けは、顔料は第2半期以降低調に推移もコーティング剤は好調に推移

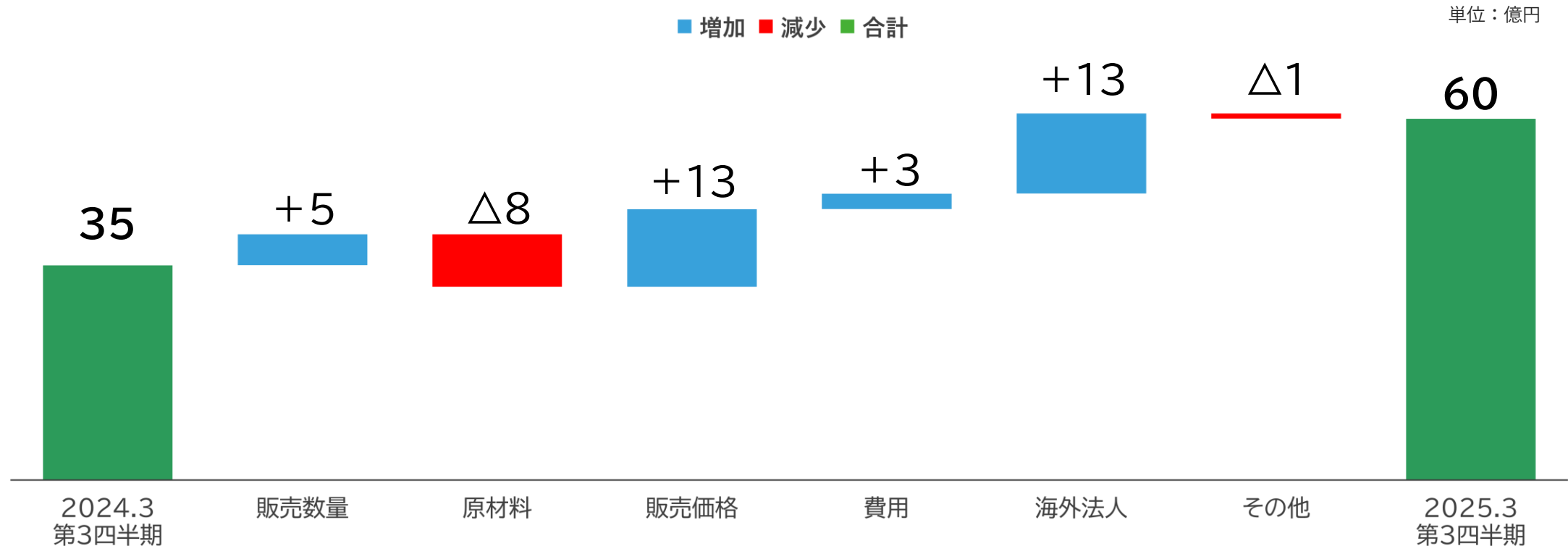
営業利益 | 東南アジア・インド等の海外現地法人が好調に推移、費用減(拠点統合効果など)

親会社株主に帰属する四半期純利益 | 特別利益に固定資産売却益(旧川口製造事業所跡地) 77億円計上

単位: 億円・切捨	第3四半期連結累計期間				業績予想	
	前期	当期	増減		下期	通期
	金額	金額	金額	増減率	金額	金額
カラー&ファンクショナル プロダクト	493	505	+12	+2.6	335	670
ポリマー&コーティング マテリアル	183	193	+10	+5.6	124	250
グラフィック&プリンティング マテリアル	228	243	+15	+6.6	159	320
売上高	905	943	+37	+4.2	618	1,240
カラー&ファンクショナル プロダクト	17	27	+9	+55.5	14	30
ポリマー&コーティング マテリアル	22	27	+4	+18.2	14	32
グラフィック&プリンティング マテリアル	△4	6	+10	-	4	7
営業利益	35	60	+24	+68.3	34	69
経常利益	39	64	+25	+64.9	37	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	37	101	+64	+171.3	25	106

2025年3月期 第3四半期 連結営業利益要因分析

- 販売数量 | 自動車向けコンパウンド・着色剤・ウレタン樹脂は、米国向け好調に推移、国内は7～9月を底に回復傾向
液晶ディスプレイ向けは、顔料は低調もコーティング剤は好調に推移
- 原材料・販売価格 | 原材料は有機顔料等が上昇、販売価格は前期期中改定分の当期期初からの寄与分を含む
- 費用 | 坂東新工場への移転完了による合理化効果
- 海外法人 | 東南アジア・インド等現地法人のコンパウンド・着色剤・グラビアインキ及び中国現地法人のウレタン樹脂が好調に推移

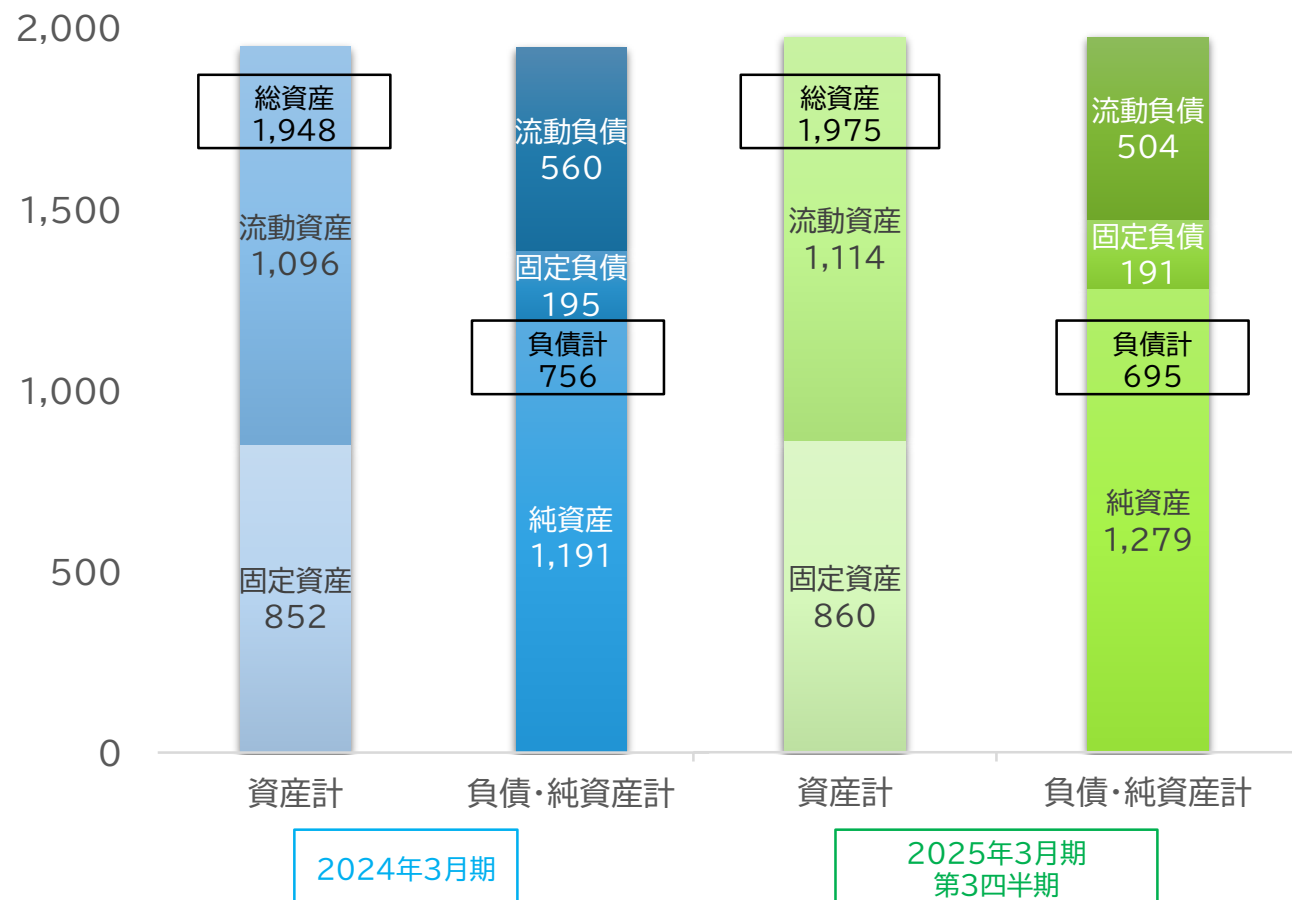


2025年3月期 第3四半期 連結貸借対照表

資 産 | 総資産増加・第3四半期会計期間好調により「売掛金及び受取手形」増加、株価上昇により「投資有価証券」増加

負 債 | 負債計減少・借入金返済により「有利子負債」減少

純 資 産 | 純資産増加・当期純利益による増、配当金支払いによる減(前期末@70+中間@66)

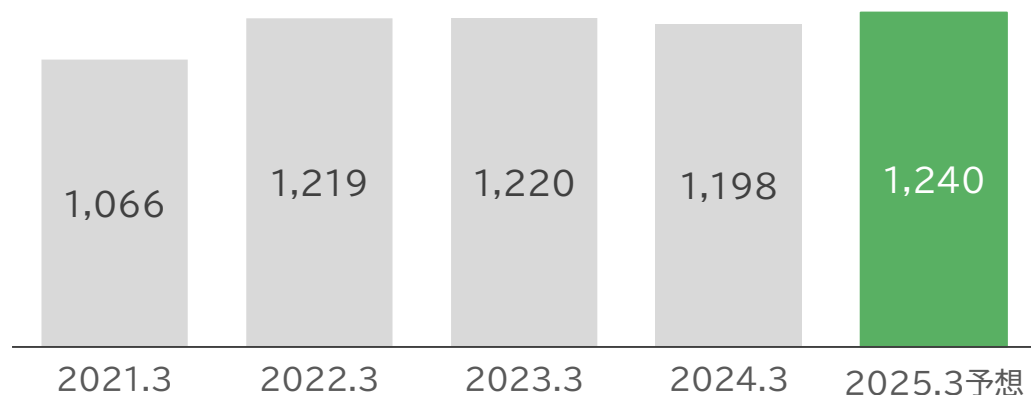


	2024年3月期	2025年3月期 第3四半期	増減
DEレシオ	0.22	0.17	△0.05
自己資本比率(%)	59.9	63.6	+3.7
1株当たり純資産額	6,804.81	7,349.42	+544.61

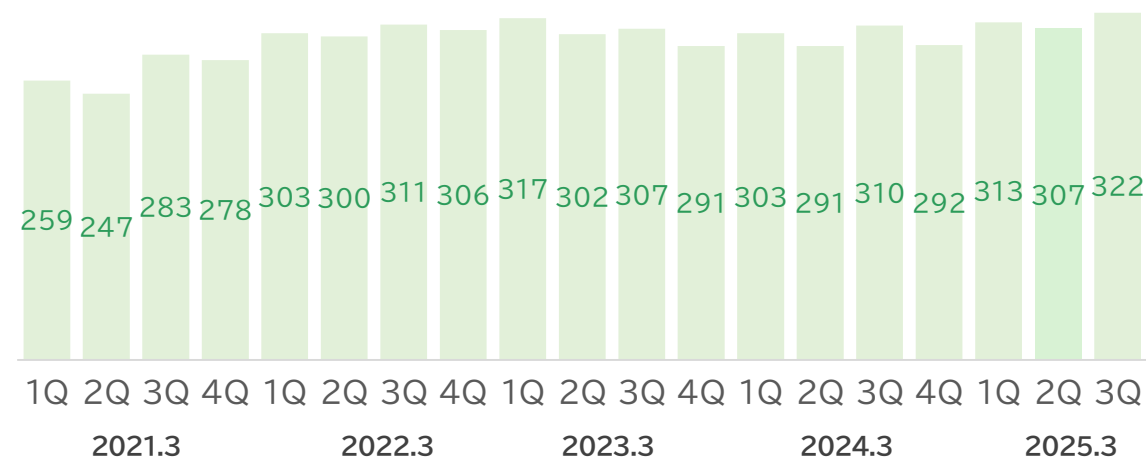


業績推移(通期・四半期)

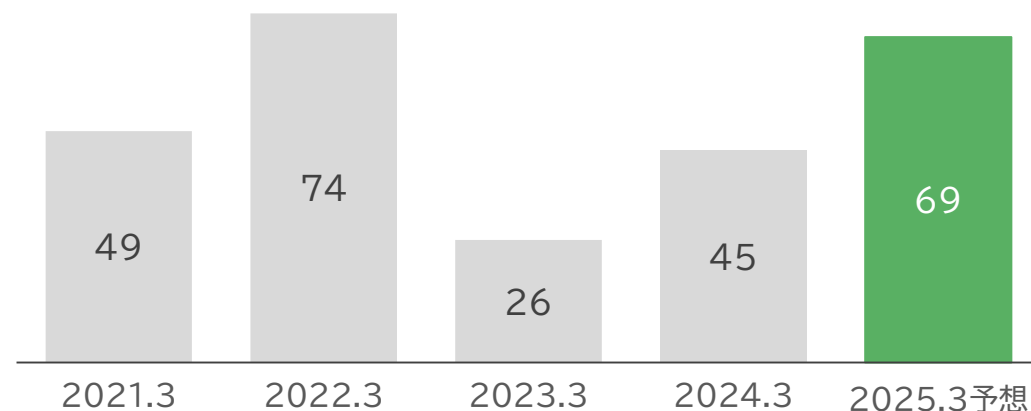
売上高・通期(単位:億円)



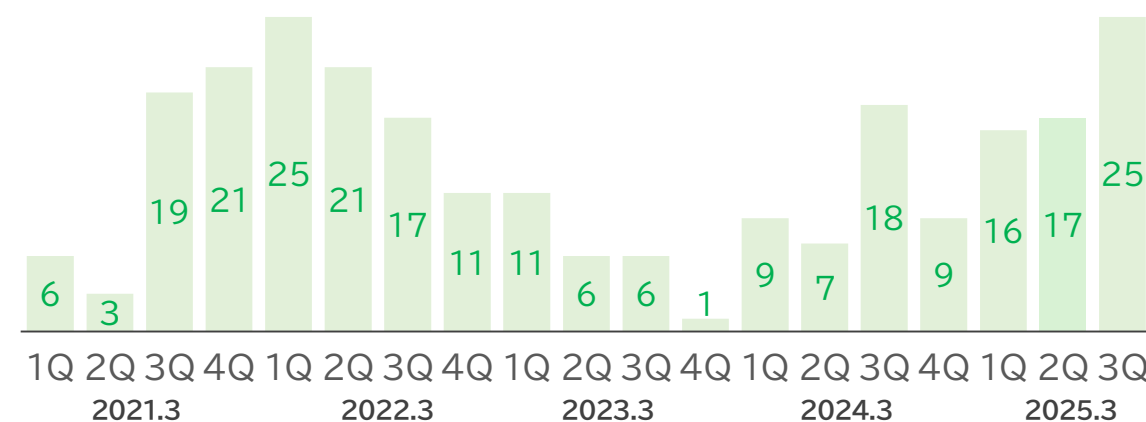
売上高・四半期(単位:億円)



営業利益・通期(単位:億円)



営業利益・四半期(単位:億円)





本資料の取り扱いについて

- 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあります。従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性等がありますことを、予めご了承ください。
- 本資料に掲載されている情報に関して、当社は最新の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によりデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。